

一 次の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(6)の文中の傍線を付けた漢字の読み方を書きなさい。また、(7)～(10)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字になおし、解答欄の枠内に書きなさい。ただし、漢字は楷書で、大きくていねいに書くこと。

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 新しいビルを建てる。 | (2) 仕事を仕上げる。 |
| (3) 長い坂道を歩く。 | (4) 試合の勝敗を予想する。 |
| (5) 説明を省略する。 | (6) 長年の功績をたたえる。 |
| (7) 料理をアジわって食べる。 | (8) カギりある資源を大切に使う。 |
| (9) ムカシのことを思い出す。 | (10) ヨウフクのしわを伸ばす。 |

2 次の文中の傍線を付けたことばが修飾している部分をあとから一つ選び、記号を○で囲みなさい。

明日、私は公園で十時に友人と会う。

- ア 十時に イ 友人と ウ 会う

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

(よしもとばなな『人生の旅をゆく』による)

1 本文中のA～Cの――を付けた語のうち、一つだけ他と品詞の異なるものがある。その記号を○で囲みなさい。

2 ^①とあるが、球根を植木鉢に植えてからチューリップが咲くまでの様子について、本文中で筆者が述べている内容を次のようにまとめた。aに入る内容を、本文中のことばを使って十字以内で書きなさい。また、bに入れるのに最も適しているひと言つぎのことばを、本文中から九字で抜き出さなさい。

てきとうに植えただけのことはあって、全く花が咲かず、土からひょろりとaだけでそのまま冬が来てしまったが、次の春に突然、チューリップがb。

3 本文中には次の一文が入る。入る場所として最も適しているものを本文中のア、イ、ウから一つ選び、記号を○で囲みなさい。

4 ^②とあるが、次のうち、筆者がこの春は一生に一度しかないと感じた理由として、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア たった一輪のチューリップが朝も夜もきれいに開いている様子から、時間はお金では買えない大切なものであることに気づいたから。
イ たった一輪のチューリップが咲いて色あせていく様子を通じて、チューリップの存在を深く感じ、季節の移ろいや時間の大切さを感じたから。
ウ たった一輪のチューリップとすばらしい色で値段も高いたぐさんのチューリップとを比べ、値段の高さや本数の多さが大切であると思ったから。

三 次の【本文】と、その内容についてのAさんとBさんとの【会話】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【本文】

へらのえす。
者かでの
権慮点を
作配点を
の現時載
掲載を
てあり

【注】法度 〓 禁電、禁止されていること。

松茸 〓 キノコ的一种。マツタケ。

【会話】

Aさん 物ごとに気がつく人は、「竹の子を ② ことはもったいないことだ。竹の子は三年目には立派な竹になるのに」と言っているね。
Bさん そうだね。皆もそれを聞いて、「もったいないことだ」と言っていて同意しているね。
Aさん さらに、そばにいる人は、「松茸などもむやみに食べるのは unnecessary とだ」と言っているね。なぜこのように言っているのだろう。
Bさん そばにいる人は、竹の子が三年目には立派な竹になると聞いたので、同じように、松茸は二、三年おいたら ③ になると思ったんじゃないかな。
Aさん なるほど。竹の子と松茸は違うのにな。

1 ① を現代かなづかいになおして、すべてひらがなで書きなさい。

著作権者への配慮から現時点での
掲載を控えております。

（宮崎正峰『ペンギンの不思議』による）

1 次のうち、本文中の ① に入れるのに最も適していることはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア また イ では ウ なぜなら

2 次のうち、【会話】中の ② に入れるのに最も適していることはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア 根もとから掘ることが禁止されていない
イ 根もとから掘っていいかげんにあつかう
ウ いいかげんに掘って根もとだけをあつかう

3 【会話】中の ③ に入れるのに最も適していることは、【本文】中から二字で抜き出さない。

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から
現時点での掲載を控
えております。

2 次のうち、本文中の ②、③ に入れることばの組み合わせとして最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア ② 浮かべたり ③ 〇〇
イ ② 〇 ③ 〇
ウ ② 浮かべたり ③ 集まった
エ ② 〇 ③ 集まった

3 本文中で述べられている、筆者の考える研究について次のようにまとめた。a に入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、本文中から七字で抜き出さない。また、b に入る内容を、本文中のことばを使って十五字以上、二十字以内で書きなさい。

研究は、疑問を持ちそれを解き明かしていくことであるが、それは a ものであり、身近なところに目を向け、 b から始まっている。

4 次のうち、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア 自然の中での調査体験は、ピクニックやキャンプに行くのと同じように、自分が人間であることを忘れ、動物といっしょに自然の中に入って生活しているような気になる。

イ 筆者の研究は、動物の群れの中で彼らに囲まれながら、人類の能力を結集して、動物たちがいったいどのような生活をしているかを解明していくものである。

ウ いろいろな情報があふれるこの時代において、動物について研究されていないテーマはないだろうと思う人もいるかもしれないが、まだまだ分かっていないことは多い。

